

- 1 会議名 財務常任委員会協議会
- 2 日時 令和6年9月27日(金)
午後2時15分から午後2時56分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 (委員長) 谷平敬子 (副委員長) 須藤智子
(委員) 梅村均、片岡健一郎、鬼頭博和、水野忠三、
堀江珠恵、大野慎治、日比野走、井上真砂美、
伊藤隆信、塚崎海緒、木村冬樹、榎谷規子
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 御嶽千夏
- 6 委員長挨拶
- 7 協議事項

(1) 政策提言の課題整理及び意見集約について

谷平委員長：提出された資料を配付した。1番と9番は同じような内容だと思う。
意見や質問等あれば。

榎谷委員：1番と9番は同じような内容で、当局でも財源がというような話だったため、財務常任委員会を出していくべき内容だと思う。去年は財務常任委員会では政策提案を行わなかったが、財務常任委員会に出すべきなのは財務委員会ですっかり議論があり、予算として全員一致で政策提案すべきという内容に絞るべきだと思う。私としては1番と9番及び2番だと思う。ほかは財務委員会で議論した内容とは思えないし、賛成できない。私が出さなかったのは、委員会全体で合意できる内容でないといけませんが、思いつくものが全員賛成ではなさそうな内容ばかりで出せなかった。

水野委員：念のための確認だが、これは政策提言に至らなくても、議会報告会で扱うテーマを選定しようとしているのか。全員の合意が得られなくても議会報告会で議員が賛否の意見を言うのか、榎谷委員の言うように全員一致のものを選ぶのか、位置づけを確認したい。

谷平委員長：今日は10月26日の議会報告会で報告するテーマをまず決めたい。

水野委員：議会報告会のテーマを選ぶのであれば、議員の賛否が分かれる内容でもよいと思うがいかがか。

井上委員：議会報告会で決算の現状と今後に向けてというテーマで報告して市民の意見をお伺いするので、皆様がどんな内容を課題として持っているか考えていた。決算の現状ということで、収支のグラフを紹介し、議会として取り上げる議員各位の課題を紹介する。まず議会報告会の内容をどうするか話し合うとよいのでは。

塚崎委員：決算を終えての報告会だと認識していたので、市民の皆さんのお金はどう使われたのかの報告が重点だと思っていた。それに対する課題があって、来年度どう政策を提案していくかということがあると思う。スマートインターチェンジ事業の決算の話だと未来の提案につながらないのでは。

井上委員：個別案件で取り扱うのであれば、榎谷委員が1番と9番がよいのではという意見があったが、他の事業に対しては賛否あると思う。時間の配分もあるので、それも考えながら議事運営をお願いしたい。

片岡委員：まずいくつに絞るのか。

谷平委員長：議会報告会が1時間半だとするとそんなにいくつもできないと思っている。私としては3つか4つを説明して市民から意見を聞こうと個人としては考えていた。

片岡委員：絞るなら絞るでいいが、1時間半あればもう少し取り扱えると思う。議会報告会の構成が分からないのでなんとも言えないが、基本的には報告会なのでこちらからの報告を中心に考えればよいと思う。まずは個数を決めていただき、あとは話し合いで決めればよいと思う。個人的にはどれを扱うか投票で票が多いものに決めてはいいかがか。

水野委員：まずは決算の総論を話してから事業ごとの各論の話になるので、その後市民からの意見という流れになると思う。総論の部分もあるということを考慮して数は決めていただきたい。

井上委員：時間配分だが、議長挨拶で始まり、グラフを使った決算の説明は5分程度でよいと思う。50分の内容を議会報告として個別案件の説明とするのがよいと思う。

梶谷委員：議会報告会全体が財務常任委員会の報告だけではない。9月定例会は意見書が10本も出た。そういったことも含め、全体の報告内容を考えてから決算報告の配分を決めるべきでは。

井上委員：そういった話や他の委員会の話も触れないといけませんが、ポスターやチラシでは決算の内容としているため、中心は決算の話としたい。

木村委員：課題等というところが何か課題なのかよく分からない書き方の人もいる。それに対してどうすべきかが提言だが、そうになっていない部分もある。ましてや財務常任委員会で議論されていないものも出ている。議員個人の考えが初めてここで示されたものもある。決算から見つかった課題を議会報告会で示して市民から意見をもらうという形を考えるが、提言となっていないものも多く、この内容では報告も責任をもってやれないのではと感じるものもある。最初に水野委員の言ったとおり、これをどう取り扱うか分からないままみんな書いているのでは。政策提言ではなく議会報告会で使うということで集めればもつと出るのでは。

大野委員：財務常任委員会ではなく議会報告会の話になってしまっている。議会報告会の話であれば議会基本条例推進協議会で話す内容である。

水野委員：大野委員のおっしゃるとおりだが、日程がタイトである。また、繰り返しになるが、政策提言であれば全議員が一致できるものを模索すべきだし、議会報告会であれば賛否が分かれるもののほうが市民にとっては分かりやすい場合もありえると思う。目的によって扱うべきテーマは違うと思うので、どちらかに決めてもらったほうがよい。どちらもというのは難しい。

塚崎委員：決算で市民の賛否が分かれるものを扱うのか。

水野委員：事業全部ではなく、一部そういうものもあってもよいということ。ただし政策提言であれば賛否が分かれるものは候補にならないので、目的をはっきりさせてから選ばなければならないということ。

塚崎委員：私も要点が分からなかったのが今回出さなかったが、決算を中心に考えた時、市民が興味を持ちそうな内容はディズニーパレードや企業誘致などメインになった事業があり、そこにどれぐらいお金が使われて、その中にどうい

った課題があつてという内容ではないか。私も状況が分からない。
井上委員：2月の議会報告会では予算について5点出して説明があつた。

〔発言する者あり〕

谷平委員長：私は出してもらったものから、市民の知りたいもの、3つと言った
が5つでもいいが……。

井上委員：1番と9番以外はそれぞれの提案者から、提案者以外でもいいが、さ
らっと簡単に意見を言ってもらって、私はとにかく議会報告会の内容を決めた
いので。

〔発言する者あり〕

木村委員：最初に出された用紙は「課題・評価及び改善（提言）案シート」なの
に、3番目から急に「議会報告会決算の現状と今後に向けて」というのを誰か
が付け足して勝手に改ざんしている。これはどういうことなのか。これをまと
めるのは委員長と副委員長は大変だと思う。

〔発言する者あり〕

塚崎委員：新人でも分かるようにこの政策提言シートを何に使うのかももう一度説
明していただいて、もう一度やっていただけると大変ありがたいと思う。

水野委員：議会報告会で扱うテーマを選ぶのであれば、事業に対しての賛否や興
味の強さも色々な方がいるので、主要施策の成果報告書のページとタイトルだ
けでもよいと思う。議会報告会では成果報告書のコピーを配り、議員の賛否を
話せばよい。賛成だとしても、課題の捉え方はそれぞれその場で言っていだ
ければよいのでは。

〔発言する者あり〕

塚崎委員：議論になったことに限るのか、どういう方向で意見を出せばいいのか
を教えていただきたい。

〔発言する者あり〕

谷平委員長：白紙に戻して、水野委員の案のように、改めて成果報告書の中から
……。

〔発言する者あり〕

水野委員：例えば、全員に5つずつ出してもらい、票が多いものを候補にして選
ぶとよいのでは。

谷平委員長：それでよろしいか。

梅村委員：今やろうとしているのは、主要施策の成果報告書を見て、当局が令和
5年度にやった事業の中からどれを報告したらいいか、一人3つか5つか選ん
で出すということ。で、令和5年度はこういうことがありましたという報告会
になるという。

谷平委員長：主要施策の成果報告書から一人3件選び、10月2日午前までに事務
局に提出してほしい。ページと事業名を報告してほしい。

片岡委員：その後、再度集まって話し合うのか、自動的に票の多い順で決定して
しまうのかも決めてほしい。

谷平委員長：集まった内容をもとに正・副委員長で決定し、10月15日の議会基
本条例推進協議会で報告する。よろしいか。

水野委員：細かいことだが同数だった場合も正・副委員長一任ということによろ

しいか。

谷平委員長：同数の場合も正・副委員長に一任してもらう。

(2) その他

井上委員：議会報告会のポスターについて前回の議会基本条例推進協議会で原案を出したが、時刻が誤っていたため修正した。他に写真等含め修正希望があれば10月2日までに報告してほしい。チラシは全議員に10枚配付するが、それ以上欲しい場合も10月2日までに申出してほしい。ポスターについては公共施設には貼っていただくが、それ以外の場所にポスターが必要な方も、できるだけ早く10月2日までに申出いただきたい。

塚崎委員：チラシデータも共有していただきたい。

井上委員：共有する。

8 その他

なし